

Project No.

プロジェクト番号は記載しない。

CO2削減計画策定支援 整備計画書

代表事業者	法人	法人名	東京食品株式会社			
		法人番号	1234567890123			
		法人所在地	〒 160-****	東京都 新宿区...		
		主な業務内容	食料品製造業			
		産業分類	093	(注)左コラムは日本産業分類コード(小分類:数字3桁)を記入する。		
	事業実施責任者 ※1	部署	—			
		役職	代表取締役			
		氏名	東京 太郎			
	経理責任者	部署	経理部			
		役職	部長			
		氏名	東京 次郎			
	代表事業者の 事務連絡先 ※2	区分	<input checked="" type="checkbox"/>	代表事業者	<input type="checkbox"/>	事務代行者
法人名		東京食品株式会社				
部署		管理部				
役職		課長				
氏名		新宿 一郎				
勤務先住所		〒 160-****	東京都 新宿区...			
電話番号		070-1234-XXXX				
E-mail	ichiro@xxx.co.jp					
共同事業者 ※3	法人	法人名	事業実施責任者			
		法人番号	氏名	所属部署・役職	電話番号	
		①	埼玉不動産株式会社 1234567890987	埼玉太郎	代表取締役	03-4567-XXXX
		②				
		③				
	共同事業者の 事務連絡先 ※4	区分	<input checked="" type="checkbox"/>	共同事業者	<input type="checkbox"/>	事務代行者
		法人名	埼玉不動産株式会社			
		部署	管理部			
		役職	設備課課長			
		氏名	埼玉一郎			
支援対象の 工場・事業場	法人番号※5	1112223334445				
	工場・事業場名	さいたま工場				
	建物の所有者	埼玉不動産株式会社				
	工場・事業場住所	〒	埼玉県さいたま市...			
	支援対象工場・事業場の業務内容	野菜缶詰・果実缶詰の製造				
補助事業の概要	支援対象工場・事業場	570	t-CO2 (令和4	年度)	
	支援する内容	DX型計画(A/B事業・複数システム) 空調システムおよび蒸気システム				
	計画策定支援実施後の対策実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> SHIFT事業に応募する <input type="checkbox"/> 自費で対策実施予定				
	代表事業者の要件 ※6	<input checked="" type="checkbox"/> 中小企業基本法第2条に定義された中小企業者 <input type="checkbox"/> 国立大学法人、公立大学法人及び学校法人 <input type="checkbox"/> 特別法の規定に基づき設立された協同組合等 <input type="checkbox"/> その他環境大臣の承認が必要なもの				

注：記入欄が少ない場合は、本様式を引き伸ばして使用すること。

- ※1 代表事業者の実施責任者は、様式第1交付申請書の申請者と一致させる。(部署、役職、氏名)
- ※2 代表事業者の事務連絡先は、代表事業者、あるいは代表事業者からの委任を受けた第3者である事務代行者の窓口となる担当者情報について記載する。
- ※3 代表事業者が支援対象工場・事業場の建物所有者でない場合には、当該工場・事業場の建物所有者も共同事業者として参加すること。
- ※4 共同事業者の事務連絡先は、共同事業者、あるいは代表事業者及び共同事業者からの委任を受けた第3者である事務代行者の窓口となる担当者情報について記載する。
- ※5 法人と事業場で法人番号が異なる場合は記載する。
- ※6 該当するものにチェックをつけ、(参照している法律の条項を公募要領に記載しているので確認のこと)、証明できるエビデンスを添付する。

支援機関名	エネルギーチェック株式会社	
副/共同支援機関名※7	節電株式会社	
事業期間	交付決定日 ~ 令和5年10月29日(事業完了日)	
事業実施のスケジュール	①支援機関との事前打合せ日	令和5年7月20日
	②現地調査日	令和5年7月25日
	③計測器設置日(DXシステムを含む)	令和5年8月2日
	④診断結果報告会実施日(DX型計画も含めC事業向け支援は不要)	令和5年8月30日
	⑤実施計画報告会実施日	令和5年9月20日
	⑥支援機関からの請求書受領日	令和5年9月20日
	⑦完了実績報告提出日(令和6年1月22日まで)	令和5年11月20日

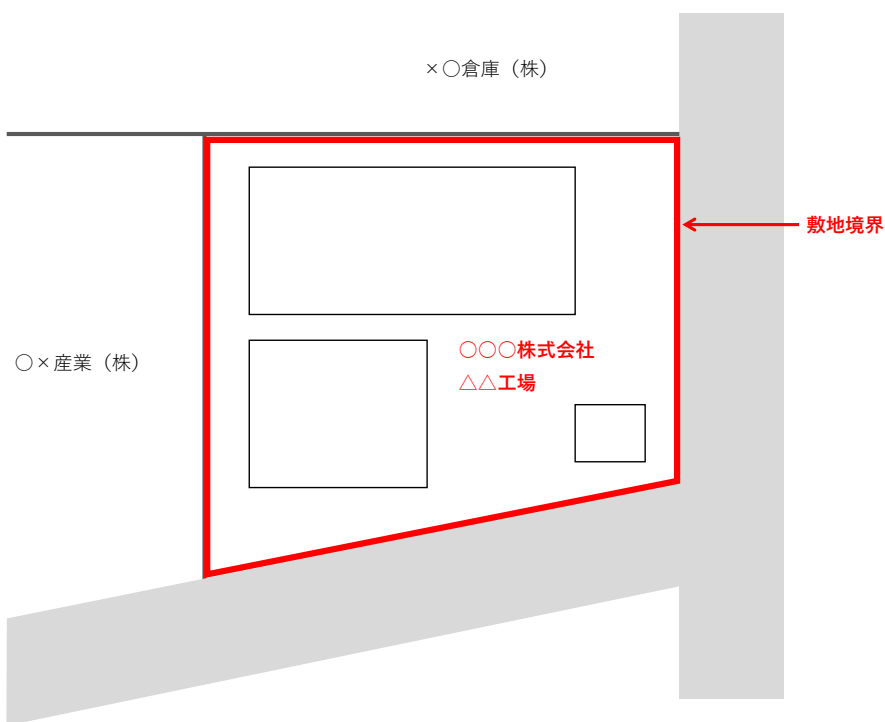
計画策定支援を共同実施(主支援機関と副支援機関による計画策定支援の実施)の場合記入

※7 支援を共同実施で行う場合は副/共同支援機関名を記入する。

工場・事業場の敷地境界

敷地境界

航空写真、見取り図等を貼り付けること。
敷地境界を赤枠で囲ってください。



DXシステムシート

DXシステムの導入目的と使用範囲を明確にすること

1. DX型計画策定支援を実施し、本システムを導入いたします。

DXシステムの目的 ※1	事業場で使用する熱源設備が効率よく稼働しているかを判断するために、熱源システムに必要なセンサー等を常時配置して計測・記録を実施する。		
システム仕様 ※4	メーカー	〇〇アドバンス株式会社	
	モデル名	ABC-DV-7	
	機能 ※2	<input checked="" type="checkbox"/>	計測(流量)や対策提案に必要なデータを計測できること
		<input checked="" type="checkbox"/>	計測データを取得保存できること
主要機能	3ヶ月間保存したデータを事業報告期間中は電子的に維持管理できること ・設備効率の可視化 ・設備支援システムによる運転ガイダンス		
システム構成図 ※3	<div style="border: 1px solid green; padding: 10px;"> <p>どのような情報を計測するか分かるように、センサー、デバイス、コントローラ等システム構成を具体的に記載すること</p> <pre> graph TD Hub([スイッチングハブ]) --- Mon[監視モニター] Hub --- Equip[設備支援システム] Hub --- Stor[(ストレージ)] Hub --- OI[オペレーターインターフェース] Hub --- Ctrl1[(コントローラ)] Hub --- Ctrl2[(コントローラ)] Ctrl1 --- PS[圧力センサ] Ctrl1 --- PT[配管温度センサ] Ctrl1 --- EMF[電磁流量計] Ctrl2 --- HE[熱源設備] </pre> </div>		
備考			

※1 DXシステムの導入目的、使用範囲等を明確に記載してください。

※2 公募要領で求めているシステム要件の有無のチェック(必須)及び主要機能について記載してください。

※3 どのような情報を測定・把握するか分かるようにシステム構成を記載してください。

※4 DXシステム機器の資料を添付すること。

CO2削減計画策定支援 経費内訳

所要経費	(1)総事業費	(2)寄付金その他の収入	(3)差引額 (1)-(2)	(4)補助対象経費 支出予定額
	2,135,970 円	0 円	2,135,970 円	2,135,970 円
	(5)基準額 支援内容より定めた額 別紙1で「支援する内容」を 選択すること	(6)選定額 (4)と(5)を比較して少ない 方の額	(7)補助基本額 (3)と(6)を比較して少ない方 の額	(8)補助金所要額 (7)×3/4 千円未満切り捨て
	2,666,667 円	2,135,970 円	2,135,970 円	1,601,000 円

補助対象経費支出予定額内訳

経費区分・費目	金額	積算内訳			
業務費 人件費	60,000 円	事前打合せ・現地調査	7,500	×	8 (人・時) = 60,000
	120,000 円	計測器設置・撤去	5,000	×	24 (人・時) = 120,000
	300,000 円	データ分析・診断報告書作成	7,500	×	40 (人・時) = 300,000
	300,000 円	実施計画書作成	7,500	×	40 (人・時) = 300,000
	120,000 円	報告会	7,500	×	16 (人・時) = 120,000
人件費計	900,000 円				
通信交通費	82,400 円	旅費	10,300	×	8 回 = 82,400
借料	205,400 円	計測器レンタル費	85,400	×	1 式 = 85,400
	120,000 円	計測器設置・撤去	120,000	×	1 式 = 120,000
	0 円				
機器・システム関連費	800,000 円	DXシステム導入費用	800,000	×	1 式 = 800,000
	0 円				
その他計	1,087,800 円				
一般管理費	148,170 円	一般管理費率15%	148,170	×	1 式 = 148,170
	0 円				
	0 円				
計	2,135,970 円				
合 計	2,135,970 円				

人件費単価根拠書類の単価を記入

DX型計画策定支援を実施する場合は、DXシステム導入費用を記入

一般管理費については公募要領を参照

支援機関から受領した見積明細書の内容を記入

- 注
- 1 本内訳に、見積書又は計算書等を添付してください。
 - 2 金額は原則として消費税抜きの金額で記入してください。
ただし、消費税免税事業者として申請される事業所は、消費税込みで記入してください。
消費税免税事業者については公募要領を参照してください。
 - 3 「所要経費」については、下記に従って記入してください。
網掛けされたセルは自動計算のため記入しない
(1): 支援機関からの見積書と同一額を記入してください。
(2): 本事業について、寄付金その他収入がある場合は記入してください。
 - 4 「補助対象経費支出予定額内訳」の合計額は「所要経費」の(4)補助対象経費支出予定額と同額です。
 - 5 一般管理費は、業務費から外注費、共同実施費及び機器・システム関連費を除いた額に一般管理費率を乗じて算出する。
 - 6 DXシステムにおけるデータの維持管理に要する費用(ランニングコスト)は補助対象外です。